

令和8年7月

各位

放射線障害防止中央協議会

令和8年度（秋期）放射線安全管理研修会のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

放射線障害防止中央協議会は、放射性同位元素等の取扱いに関して、安全管理を徹底し、障害の発生を未然に防止する観点から、関係業界団体が集まり相協力して放射線障害防止に関する自主的な活動を協議・推進していく機関として、昭和49年に設立されました。

本研修会はその活動の一環として、放射性同位元素や放射線発生装置等取扱事業所の安全管理に携わる皆様、及び放射線にご関心をお持ちの皆様に、関連法令、放射線安全管理、放射線安全取扱等について有益な情報を提供するために企画いたしました。

今回の研修会は、「放射線利用とその管理」をテーマとし、原子力規制庁からの講演をはじめ、「航空機乗務員の宇宙放射線被ばく管理に関するガイドライン」に係る講演、少量核燃料物質に係る講演、及びRIのイメージング利用に関する講演を予定いたしました。また、特別講演はユリウスマクシミリアン大学ヴェルツブルク樋口隆弘先生から「ドイツにおけるRIの医学利用と放射線管理」と題し、当研修会では初めて海外からの直接の講演を予定いたしました。放射線を取り扱う多くの方々に大変興味の持てる内容となっておりますので、本研修会に奮ってご参加頂けますよう、ご案内申し上げます。

令和8年度（秋期）放射線安全管理研修会受講開催要綱

日時 令和8年9月25日(金) 10時00分～16時30分

開催形式 オンライン型（講演会場は設置しません。）

- 終了後20日間オンデマンド配信

ポイントの付与：当研修会は一般社団法人日本核医学専門技師認定機構からポイント付与研究会として認定されています。次の学会に所属する受講者にはポイントが付与されます。

- 日本診療放射線技師会会員の学術研修カウント：5点
- 日本核医学会学術集会認定ポイント：3点
- 日本核医学技術学会核医学専門技術者ポイント：5点
- 日本核医学専門技師認定機構ポイント：5点
- * 対象者は、申込時に学会名の後に会員番号を記入し、研修会終了後に所属学会に付与申請をしてください。
- * 日本診療放射線技師会学術研修カウントは当協議会事務局がカウント付与申請をいたします。
- * 放射線業務従事者の再教育プログラムにもご利用ください。

申込方法：専用申込サイトを設置しています。詳細はサイトをご覧ください。

- 専用サイト：<https://www.compass-tokyo.jp/houchukyo/>
- 受付開始：令和8年7月13日（月）正午より
- 受講料：会員*8,000円、一般10,000円
- * 会員価格は、次の協賛団体の会員が対象となります。
（公社）日本診療放射線技師会、全国国立大学放射線技師会、特定非営利活動法人日本核医学技術学会、（一社）日本核医学会核医学看護分科会、大学等放射線施設協議会、（公社）日本アイソトープ協会、（一社）日本画像医療システム工業会、（一社）日本非破壊検査工業会、（一財）電子科学研究所、日本放射性医薬品協会
- 支払方法：コンビニ決済、ATM決済、カード決済
- 受講者には講演テキストを配信いたします。
- 受講申込者には前回の研修会（令和8年2月27日開催）の動画を配信します。

問合せ：株式会社コンパス（申込業務委託先）

電話：03-5840-6131・FAX：03-5840-6130

E-mail：houchukyo-support@compass-tokyo.jp

令和8年度(秋期)放射線安全管理研修会プログラム

－放射線利用とその管理－

主催 放射線障害防止中央協議会

共催 (公財)原子力安全技術センター

協賛 (公社)日本診療放射線技師会、全国国立大学放射線技師会、特定非営利活動法人日本核医学技術学会、(一社)日本核医学会核医学看護分科会、大学等放射線施設協議会、(公社)日本アイソトープ協会、(一社)日本画像医療システム工業会、(一社)日本非破壊検査工業会、(一財)電子科学研究所、日本放射性医薬品協会

日時 令和8年9月25日(金) 10:00～16:30

形式 オンライン型 終了後20日間オンデマンド配信

講演1 最近の放射線規制の現状(仮題)

10:00～11:00

講師 原子力規制庁

演者未定

(休憩 10分)

講演2 航空機乗務員等の宇宙放射線被ばくとその防護

11:10～12:10

講師 広島大学原爆放射線医科学研究所

教授 保田浩志氏

(昼食休憩 60分)

講演3 研究施設等廃棄物の処理事業(少量核燃料物質への対応)

13:10～14:10

講師 公益財団法人原子力バックエンド推進センター

理事長 泉田龍男氏

(休憩 10分)

講演4 RI イメージングを活用した植物研究と農業への応用

14:20～15:20

講師 量子科学研究開発機構高崎量子技術基盤研究所

上席研究員 河地有木氏

(休憩 10分)

講演5 (特別講演)

ドイツにおけるRIの医学利用と放射線管理

15:30～16:30

講師 ユリウス・マクシミリアン大学ヴュルツブルク

教授 樋口隆弘氏

放射線安全管理研修会は一般社団法人日本核医学専門技師認定機構からポイント付与研究会として認定されています。